

# 平成30年度事業計画書

公益財団法人岩手県予防医学協会

## 平成30年度事業計画

はじめに

平成31年4月に今上天皇がご退位され、30年続いておりました平成の元号が新しい元号に変わる予定です。そのようなことから、平成30年度は「平成」最後の年となり、歴史的にも当協会にとりましても大きな節目の年となります。当協会では、平成24年度に始まりました本所施設（Big Waffle）、幼老統合施設（Cocoa）の建設工事、そして第3期工事ともいえる精密検査外来等施設（ふわり）が3月に竣工し、関連工事が一段落したことになります。

当協会にとっても平成30年度は、再スタートの年と位置づけることができます。そして今後は、これらの施設をいかに連携運営していくかが重要となってまいります。 「仏作って魂入れず」ということの無いよう、実効性のあるものにしていかなければならないと思っております。

各種事業計画および収支予算

### 1. 健康診断・健康増進事業への取り組み（公1）

各事業をみると、ここ数年学校保健・地域保健分野は減少ないし横ばい状況が続いておりますが、30年度は若干の増加を見込んでおります。今後は既存事業のさらなる増大と新規事業の取り組み等が必要と考えます。

今後の新たな取り組みの一つになると思われるものに、軽度認知障害（MCI）があります。昨今、高齢運転者の認知症や判断能力の低下等を起因とする事故が多発しており、2025年には認知症患者が約700万人を超えるものと厚労省は試算しています。それに係る医療や介護等の費用は膨大な額になるといわれており、看過できない状況になってきております。認知症については、以前より問題視されてきたものの、いまだ特効薬といえるものは見つかっておらず、認知症の予防や発症の遅延は喫緊の課題といえます。このような状況をふまえ、より簡便で有効な検査方法を確立し、早期に軽度認知障害を発見し、発症を遅らせることが現時点での最善策と言われております。

また、産業保健分野においては全体的には増加傾向にありますが、増加の主なものは協会けんぽ健診であります。協会けんぽ健診は、全国健康保険協会より保健指導や健診受診数の増加を要請されていることから、今後とも伸びしろの多い事業として、最も力を入れていかなければならない事業の一つと考えております。

しかし、一つの事業に偏った事業運営は危うさもあると考えており、他事業とのバランスを考慮した運営が必要と考えております。

人間ドック事業についても、比較的堅調に増加しておりますが、マンネリ化に陥ることなく、常に斬新かつ魅力ある人間ドックを目指した取り組みを行う必要があると考えております。また、昨今話題となっている外国人観光客等を対象とした医療ツーリズムを見据え、受け入れ態勢の整備が必要と考えております。

健康教育分野においては若干の増加予定となっておりますが、メンタルヘルス事業や特定保健指導を中心とした伸びに期待をしております。

精密検査外来事業については、健康診断等において所見のあった方々が放置することなく、気軽に受診できるような利便性と実効性を兼ね備えた受け入れ態勢を構築してまいります。

## 2. 幼老統合事業への取り組み（公2）

3年を経過した幼老統合事業は、各事業基盤の一層の安定と充実を図ってまいります。保育部門については、待機児童の解消に貢献できるよう開園時からの受入人数を増やし対応してまいります。児童部門についても、増築施設に児童クラブのスペースを増設したことから、受入人数を増員する予定であります。また、当協会の特色である食育や健康増進などのプログラムを取り入れた、児童の健全育成に取り組めます。介護部門については、現在の介護保険制度利用者に加え、対象者以外の方々への介護予防サービスの普及啓発に取り組むことで、健康寿命の延伸と介護予防に寄与してまいります。

## 3. 収支予算

収支予算については、経常収益（事業収入）が対前年予算対比で約1億4千2百万円（2.57%）増の約56億9千2百万円を、それに事業収入以外の収益を加えた経常収益合計は約57億2千8百万円を計上いたしました。対する経常費用は同額の約57億2千8百万円を計上しました。

また、経常費用において対前年予算対比で約1億6千4百万円増（2.96%）を計上しましたが、増加の大きな要因は人件費であります。ここ数年当協会は、新規事業等への取り組みの為、医師をはじめ多くの職員を採用していることによるもので、今後ともコスト削減を図りつつ、既存事業はもとより新規事業にも積極的な取り組みを行いながら、円滑な運営を図ってまいります。

1. 事業計画（健康診断・健康増進事業） <公1>

(1) 理事会、評議員会、定期監査等の開催

1) 理事会

- ①平成29年度事業報告、収支決算報告 平成30年 6月
- ②会長・専務理事・常務理事の選定 平成30年 6月
- ③平成31年度事業計画、収支予算計画 平成31年 3月
- ④その他 必要に応じて適宜開催

2) 評議員会

- ①平成29年度事業報告、収支決算報告、役員選任 平成30年 6月
- ②その他 必要に応じて適宜開催

3) 定期監査

- ①平成30年度第1回定期監査 平成30年 5月
- ②平成30年度第2回定期監査 平成30年11月

4) 評議員選定委員会

- ①評議員選定委員会 必要に応じて適宜開催

(2) 学術委員会等

1) 専門委員会

- ①専門委員会 必要に応じて適宜開催
- ②専門部会 必要に応じて適宜開催

2) 対策委員会 必要に応じて適宜開催

(3) 関係機関担当者会議の開催

1) 学校保健関係

- ①『学校保健連絡会議』 平成30年11月

2) 地域保健関係

- ①『市町村健康推進担当部課長会議』 平成30年10月
- ②『保健活動検討会』 平成31年 2月

3) 産業保健関係

- ①『健康支援セミナー』 平成31年 2月

(4) 第34回健康教育研究会の開催

平成30年 7月

(5) 生活習慣病健診従事者指導講習事業の開催

『特定健康診査等従事者講習会』

平成31年 2月

※岩手県の委託により当協会が実施

(6) 医学講演会

適宜開催

(7) 健康フェスタ2018の開催

平成30年10月

(8) 職員研修

1) 職員全体研修会

平成31年 3月

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 2) 新入職員事前研修会        | 平成31年 3月    |
| 3) 個人情報保護に関する研修会    | 適宜開催        |
| 4) リスクマネジメントに関する研修会 | 適宜開催        |
| 5) 安全運転推進に関する研修会    | 適宜開催        |
| 6) 安全衛生・防災に関する研修会   | 適宜開催        |
| 7) 各部署毎・職種毎の研修会     | 適宜開催        |
| 8) 各種研修会、学会などへの参加   | 年間約80回約150名 |
- (9) 研究発表
- |            |          |
|------------|----------|
| 1) 各種学会等   | 10機関20題  |
| 2) 協会内研究発表 | 平成31年 3月 |
- (10) 広報活動
- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1) 機関誌『健康いわて』の発行       | 1回3000部 隔月発行 |
| 2) 平成29年度事業年報(第47号)の発行 | 1900部        |
| 3) 研究報告輯(第19号)の発行      | 1100部        |
| 4) ホームページの更新           |              |
| 5) テレビCMの放映(毎週)        |              |
- (11) 予防医学事業中央会にかかわる事業
- |                         |          |
|-------------------------|----------|
| 1) 全国情報統計研修会への参加        | 平成30年 8月 |
| 2) 予防医学事業推進全国大会への参加     | 平成30年10月 |
| 3) 東北ブロック会議への参加         | 平成30年10月 |
| 4) 予防医学技術研究会議への参加       | 平成31年 2月 |
| 5) 全国業務研修会への参加          | 平成31年 2月 |
| 6) 医師協議会への参加            | 平成31年 3月 |
| 7) 本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加 |          |
- (12) 結核予防会にかかわる事業
- |                    |                             |
|--------------------|-----------------------------|
| 1) 複十字シール運動        | 平成30年8月1日から12月31日           |
|                    | ※NPO法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を展開 |
| 2) 広報活動            |                             |
| 結核予防週間             | 平成30年9月24日から30日             |
| ・キャンペーンの実施         |                             |
| ・ポスター、パンフ等普及啓発品の配布 |                             |
| ・地元紙への広告掲載         |                             |
| 3) 研修事業            |                             |
| ①各種事務研修会への参加       |                             |
| ②各種学術研修会への参加       |                             |
| 4) 各種会議等           |                             |
| ①結核予防全国大会への参加      | 平成31年 2月                    |

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| ②北海道・東北ブロック会議への参加      | 平成30年10月 |
| ③東北地区結核予防婦人団体幹部研修会への参加 | 平成30年11月 |
| ④広報・シール担当者会議への参加       | 平成30年11月 |
| ⑤全国支部事務連絡会議等への参加       | 平成31年 2月 |
| ⑥本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加  |          |

(13) 調査・研究事業

厚生労働省、県、市町村、岩手医科大学、岩手県医師会等と連携し、県民の健康実態について調査するとともにより良い健診システム構築に向け研究を行う。

- 1) いわて東北メディカル・メガバンク地域住民コホート
- 2) 岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究
- 3) 岩手県北地域コホート研究
- 4) 厚生労働科学研究委託費革新的がん医療実用化研究事業  
乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究
- 5) 厚生労働省肝炎等克服緊急対策研究事業  
急性感染も含めた肝炎ウイルス感染状況・長期予後と治療導入対策に関する研究
- 6) 次世代多目的コホート研究
- 7) 追跡調査
- 8) 経時的データの有効活用
- 9) 日本医療研究開発機構（AMED）革新的がん医療実用化研究開発事業  
低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験及びコホート研究

(14) 施設増改築関係

- 1) 県南センター施設改修

(15) 施設認定関係

- 1) 日本人間ドック学会「人間ドック健診施設機能評価」更新（人間ドックセンター）

(16) 設備投資の見込みについて

車輛	1	胸部検診車	3台
	2	循環器検診車	1台
什器備品	1	プログラム開発サーバー	1式
	2	学童尿検診システムハードウェア更新	1式
	3	超音波診断装置	2式
	4	無散瞳眼底カメラ	1式
	5	胃部X線撮影装置	1式
	6	経時的差分画像読影システム	1式
	7	読影モニター	1式
	8	ガスクロマトグラフ	2式

什器備品	9	オージオメータ	3式
ソフトウェア	1	健診システムプログラム(平成30年度対応)	3式
	2	保健指導対象者確認システム	1式
	3	MC I 検査入力判定システム	1式
	4	個人票第3期特定健診対応	1式
	5	MWM・マッチングサーバー用ソフトウェア	1式
施設改修	1	衛生設備他(県南センター)	1式

## ( 17 ) 検査・健診事業

区 分	平成 30 年度計画数	平成 29 年度実施見込数	増減
A 学校保健	257,410	255,553	1,857
B 地域保健	330,050	326,175	3,875
C 産業保健	328,220	324,436	3,784
D 人間ドック	28,000	26,665	1,335
E 健康教育	115,914	110,965	4,949
F 受託検査	15,792	16,476	-684
G 診療所	4,025	2,937	1,088
合 計	1,079,411	1,063,207	16,204

## A. 学校保健部門

区 分	平成 30 年度計画数	平成 29 年度実施見込数	増減
1 寄生虫卵検査	糞便	0	0
	蟯虫	200	211
2 尿検査	134,000	133,652	348
3 貧血検査	45,000	43,311	1,689
4 心臓検診	34,000	34,778	-778
5 脊柱側弯検診	11,000	10,541	459
6 生活習慣病予防健診	9,000	9,190	-190
7 胸部X線検査	16,000	16,414	-414
8 骨粗鬆症予防検診	10	10	0
9 各種二次検査	100	106	-6
10 その他	8,100	7,340	760
合 計	257,410	255,553	1,857



B. 地域保健部門

区 分			平成30年度計画数	平成29年度実施見込数	増減
1	特定健康診査関係	市町村国保	60,000	60,025	-25
		被用者保険*1	7,600	7,618	-18
		詳細*2	3,400	1,882	1,518
2		後期高齢者健康診査	29,500	28,001	1,499
3		基本健康診査	600	581	19
小 計			101,100	98,107	2,993
4	若年者の健康診査		3,000	2,911	89
5	各種検診		7,300	7,222	78
6	結核検診		35,300	35,144	156
7	肺がん検診	検査内訳*3	75,500	75,413	87
		胸部X線	75,500	75,413	87
		喀痰検査	2,700	2,686	14
8	胃がん検診		200	193	7
9	大腸がん検査・検診		18,000	17,949	51
10	子宮がん検診		7,300	7,206	94
11	乳がん検診	検査内訳*3	6,900	6,885	15
		視触診	0	0	0
		MMG	5,600	5,616	-16
		超音波検査	1,300	1,269	31
12	骨粗鬆症予防検診		6,100	6,051	49
13	前立腺検査・検診		29,000	28,814	186
14	肝炎ウイルス検査・検診		5,800	5,886	-86
15	歯周病検診		50	59	-9
16	生活機能評価		0	0	0
17	個別健診委託		0	0	0
18	その他		34,500	34,335	165
合 計			330,050	326,175	3,875

\*1 社会保険被扶養者      \*2 心電図・眼底・貧血      \*3 重複あり

C. 産業保健部門

区 分		平成30年度計画数	平成29年度実施見込数	増減
1	定期健康診断A	99,500	99,293	207
2	雇入れ時健診	2,130	2,101	29
3	定期健康診断B	15,800	15,710	90
4	特定業務従事者健診	19,000	18,770	230
5	生活習慣病健診	49,300	49,093	207
6	協会けんぽ生活習慣病予防健診	57,000	54,932	2,068
7	胸部X線検査	2,700	2,633	67
8	胃部X線検査	9,500	9,340	160
9	特殊健診	36,000	35,538	462
10	作業環境測定	16,500	16,793	-293
11	腸内細菌検査	1,440	1,403	37
12	各種二次検査	350	333	17
13	その他	19,000	18,497	503
合 計		328,220	324,436	3,784

D. 一日人間ドック

区 分		平成30年度計画数	平成29年度実施見込数	増減	
1	一日人間ドック	計	23,950	23,190	760
		J A厚生連	12,650	12,500	150
		協会	11,300	10,690	610
2	脳	計	1,580	1,355	225
		コース	180	155	25
		オプション	1,400	1,200	200
3	心臓	計	825	665	160
		コース	75	65	10
		オプション	750	600	150
4	肺	計	520	340	180
		コース	60	40	20
		オプション	460	300	160
5	レディース	計	35	35	0
		コース	35	35	0
		オプション	0	0	0
6	その他	1,090	1,080	10	
合 計		28,000	26,665	1,335	

E. 健康教育

区 分		平成30年度計画数	平成29年度実施見込数	増減		
1	事後指導会	200	150	50		
2	講演会	700	770	-70		
3	定期健康相談	80	62	18		
4	産業保健推進センター	34	34	0		
5	メンタルヘルス	85,800	83,800	2,000		
6	講習会・セミナー	500	398	102		
7	げんき倶楽部	400	380	20		
8	特定保健指導	積極的支援	1,200	900	300	
		動機づけ支援	950	750	200	
9	食 育	健康講座等	350	306	44	
		食楽良	ランチ	10,200	9,167	1,033
			その他	15,500	14,248	1,252
合 計		115,914	110,965	4,949		

F. 受託検査

区 分		平成30年度計画数	平成29年度実施見込数	増減
1	先天性代謝異常	15,102	15,871	-769
2	画像検査オーダーシステム	690	605	85
合 計		15,792	16,476	-684

G. 診療所

区 分		平成30年度計画数	平成29年度実施見込数	増減
1	精密検査外来 (循環器)	1,000	773	227
2	精密検査外来 (呼吸器)	1,500	1,121	379
3	精密検査外来 (消化器)	1,475	993	482
4	その他	50	50	0
合 計		4,025	2,937	1,088

2. 事業計画（幼老統合事業） <公2>

(1) 理事会、評議員会、定期監査等の開催  
健康診断・健康増進事業と同じ

(2) 運営等に関する委員会等の開催（法定設置）

1) 保育園運営委員会

必要に応じて適宜開催

2) 介護事業運営推進会議の開催

必要に応じて適宜開催

(3) 幼老統合施設保育所入園式・進級式・卒園式の実施

(4) 幼老統合施設各種行事・公開行事の実施

(5) 保育所(園)長会議への参加

(6) 保育所運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

(7) デイサービス運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

(8) 児童クラブ運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

(9) 世代間交流、地域住民との交流の推進

(10) 広報活動

1) ホームページの更新

(11) 職員研修

健康診断・健康増進事業と同じ

(12) 調査・研究事業

岩手県立大学、関係機関等と連携し、幼老統合事業についての調査・研究を行うとともに、より良い幼老統合事業のシステム構築に向け研究を行う。

(13) 幼老統合事業の内容

1) 保育事業

対象 0歳～5歳 園児85名の受入

利用日と時間 月～土曜日 7:00～18:00（延長20:00まで）

<日・祝・年末年始は休み>

2) 児童クラブ事業

対象 飯岡小学校、向中野小学校、本宮小学校の児童60名の受入

利用日と時間 月～金曜日 13:00～18:00（延長20:00まで）

土曜日 8:00～18:00

長期休暇（春・夏・冬）8:00～18:00（延長20:00まで）

<日・祝・年末年始・お盆は休み>

3) デイサービス事業（地域密着型通所介護事業）

対象 盛岡市 利用者1日10名までの受入  
利用日と時間 月～金曜日 9:00～16:00  
<土・日・祝・年末年始・お盆は休み>

## 公益財団法人岩手県予防医学協会 (Big Waffle)

〒020-8585

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 50 号

TEL 019-638-7185 FAX 019-637-1278

ホームページ <http://www.aogiri.org>

E-mail [info@aogiri.org](mailto:info@aogiri.org)

## (Cocoa)

〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 45 号

保育園

TEL 019-614-0800 FAX 019-614-0801

児童クラブ

TEL 019-614-0820 FAX 019-614-0831

デイサービス

TEL 019-614-0830 FAX 019-614-0831

ホームページ <http://www.aogiri-cocoa.org>

## (県南センター)

〒029-4503

岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野 209 番 1

TEL 0197-44-5711 FAX 0197-44-4853

E-mail [k-info@aogiri.org](mailto:k-info@aogiri.org)